

会えない時間が続いた今だからこそ、“大切な人”へのギフトは秘書の目利きで確かな品を！

ムック本『「接待の手土産」 2020-2021』

7月2日（木）より、全国の書店・ネット書店にて発売開始

株式会社ぐるなび（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：杉原章郎、以下、ぐるなび）はムック本『「こちら秘書室」公認「接待の手土産」 2020-2021』を、7月2日（木）より全国の書店（一部地域をのぞく）とネット書店にて発売します。

本書では、品評会（※）を通じて選出された289品を掲載、その中でも評価の高かった特選30品はより詳しく紹介しています。お渡しした際にお相手に与えるイメージの重要な鍵となる紙袋や包装の画像に、手土産選びの知識とノウハウを持つ秘書ならではの評価ポイントやコメントを各品に記するなど、ビジネスやプライベートでの手土産選びに役立つ、充実した情報を掲載しています。

また、相手の方へより思いを効果的に伝えることができる「添え状・お礼状のマナー」を特集企画として掲載、会えない時間が続いた今だからこそ、贈り物の極意を知り尽くした秘書の目利きを参考に、大切な人へのギフト選びにご活用ください。



●本書の内容●

- ・巻頭エッセイ『えがおの贈りもの』
- 映画コメンテーター・LiLiCoさん
- ・特集『添え状・お礼状のマナー』
- ・秘書の目利きで選ばれた「洋菓子」「和菓子」「おかずもの」「お供」「お飲みもの」など合計289品を紹介。

●「接待の手土産」品評会とは（※）●

味・デザイン性・実用性・高級感・素材・商品に込められた想いなど、秘書ならではの視点で手土産を評価する会。品評会(2019年度は8回開催)にはのべ1,000名の現役秘書が参加。品評会で一定以上の評価を得た商品は、「「接待の手土産」セレクション」の入選商品となり、中でも特に評価の高かった商品はその年の「特選」として表彰しています。



▲「接待の手土産」セレクションとは

●ムック本情報●

タイトル：「こちら秘書室」公認「接待の手土産」2020-2021
 編者：ぐるなび「こちら秘書室」編集部
 発行：日経BP
 発売：日経BPマーケティング
 発売日：2020年7月2日（木）
 ページ：144ページ
 定価：本体928円+税 ISBN 978-4-532-18311-0

＜本件に関する報道機関からのお問い合わせ先＞

株式会社ぐるなび 広報グループ MAIL:pr@gnavi.co.jp

●ページの構成●

手土産選びの参考になる、秘書の評価ポイントを掲載。中でも特に評価が高かった特選30品は詳しく紹介！

秘書の評価コメント、評価レーダーチャート

商品名、特徴

開封時、外装、紙袋の画像

価格、内容量

商品概要

基本情報
販売店/会社名、住所、営業時間、休業日、保存方法、日持ちなど
-「接待の手土産」サイト
商品ページQRコード

手土産に適した対象が分かる！
 <こんな方へ>
 -男性向け
 -女性向け
 -高齢者
 -中年層
 -若年層
 -お子様
 -外国人

商品選びのポイント！
 <ここがイチオシ>
 -和菓子通向き
 -洋菓子通向き
 -食通向き
 -手頃な価格
 -高級感
 -小分け包装
 -希少価値高い
 -日持ちが良い
 -軽く、かさばらない
 -有名
 -歴史と伝統
 -わざわざ感

●特集●

『添え状・お礼状のマナー』

**NPO法人 日本サービスマナー協会
 特別マナー講師 森麻紀さん監修による
 「添え状・お礼状」のポイント解説**

【ポイント①】

添え状を書くアイテムの“選び方”が分かる！

【ポイント②】

相手に気持ちの伝わる添え状の“書き方”を身につける！

【ポイント③】

今すぐ実践できる、“添え方”の重要なひと手間とは！

【ポイント④】

送る相手・シーン別の参考文例付き！

【接待の手土産】

「こちら秘書室」の秘書室会員約37,000人のネットワークを活用し現役秘書の目利きにより選ばれたビジネス使いに適した手土産を紹介するサイト。

年間約10回にわたり、秘書室本会員による手土産品評会を開催し、多くの手土産店が出品する自信作を「ビジネスシーンにふさわしい贈り物」という観点で目利きし、誰もが知る名店の手土産から、知人ぞ知る各地の名品まで、日本の文化とも言える手土産品を随時紹介しています。また、1年間かけて目利きした商品の中から、秘書からの評価が特に高い手土産を「特選」として発表しています。

■接待の手土産 <https://temiyage.gnavi.co.jp/>

【こちら秘書室】

約37,000人の秘書室会員からなる秘書のサポートサイト。取引先との会食や接待に適した上質な飲食店情報のほか手土産情報やセミナーなど、秘書業務に役立つコンテンツを展開しています。2002年のサイト開設以来、全国の秘書業務に従事している方を会員組織化し、接待利用に適した高級飲食店と結びつけています。そのほか高級飲食店の下見会や秘書懇親会の開催、手土産情報の提供、各種セミナーの開催、秘書同士の掲示板の提供などさまざまなサービスで秘書業務のサポートを目指しています。また、秘書の知見を活かした情報発信もしています。

■こちら秘書室 <https://secretary.gnavi.co.jp/>